

# 光化学スモッグにご注意ください

光化学スモッグって何？

光化学スモッグとは、自動車の排ガスや工場のばい煙に含まれる有害物質が、太陽の強い紫外線を受けることにより、オゾンなどの「光化学オキシダント」と呼ばれる物質が生まれ、空に白くモヤがかかったような状態になることをいいます。  
風が弱く、日差しが強い日は、光化学スモッグが発生しやすくなります。

被害を受けると

次のような症状がでます。  
○眼科系の症状（目がチカチカする）

## 蜂の駆除はお早めに

夏になると、家の軒下や庭木に蜂の巣を見かけることがあります。

巣が小さいうちは比較的容易に駆除できますが、防護服を着用したほうがより安全に作業ができます。

【蜂防護服貸出制度】

町では、安全に駆除ができるよう蜂防護服の貸出しを行っています。

ご希望の方は役場1階町民課すぐやる室にご連絡ください。

る、目が痛い、涙が出る）

○呼吸器系の症状（のどが痛い、せきが出る、息苦しい）

○頭痛・吐き気

注意報が発令されたら

光化学スモッグ注意報が発令された時は、町防災行政無線で注意を呼びかけますので屋外での激しい運動はやめ、屋内活動に切り替えましょう。

情報サービスの利用

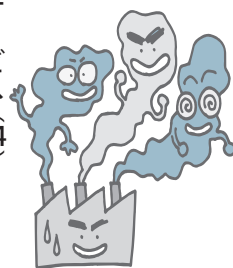
県環境科学センターでは、光化学スモッグに関するテレホンサービスやインターネットでの情報提供を行っています。

【蜂駆除費補助制度】

町では、スズメバチの駆除を専門の業者に依頼した場合、駆除にかかった費用の5割（限度額1万円）に相当する額を補助する制度がありますのでご利用ください。

○申請に必要なもの

- ・ 印鑑
- ・ 駆除業者の領収書
- ・ 駆除前と駆除後の写真
- ・ 金融機関の振込先がわかる物



○電話サービス(24) 3322  
携帯電話アドレス  
<http://www.k-erc.pref.jp/>

○パソコンアドレス  
[http://www.k-erc.pref.jp/kanagawa.jp/haturei/](http://www.k-erc.pref.jp/kanagawa.jp/)

※光化学スモッグによる被害が発生した場合には環境経済課へ連絡をしてください。

○問い合わせ

環境経済課 内線359

スズメバチには近づかないで  
スズメバチは攻撃的な性格を持つ大変危険なハチです。

スズメバチを頻繁に見かけたら、近くに巣があるかもしれないので注意してください。

○申請場所・問い合わせ

環境経済課 内線359  
すぐやる室 内線266



## 7 磯の文化財

〔神奈川県指定重要文化財〕

# 西山磯の七夕行事

西小磯東地区、西地区に伝わる七夕行事です。江戸時代元禄年間には七夕宿の記録があったと伝えられています。しかし、昭和40年ごろから子どもの数が減少し、両地区ともに行事の継続が困難となり、中断を余儀なくされましたが、昭和50年代初頭には両地区ともに復活しています。現在は西小磯東地区の七夕保存会、西地区では子ども育成会により行事が守り続けられています。平成20(2008)年には県指定無形民俗文化財に指定されました。

現在西小磯東地区では8月6日・7日に、西小磯西地区では8月7日に近い土・日曜日に行われます。

行事の初日は、子どもたちが竹飾りを担いで地区内の道祖神などを巡ってお祓いをします。

西小磯東地区では午後1時頃から、西小磯西地区では午前8時頃から各地区の老人憩の家を拠点としてスタートします。西小磯西地区にはお面をかぶって各家を踊りながら訪問する行事があります。その後、竹飾りや神輿を作ります。

西小磯東地区では午後7時頃

から竹御輿を担いで廻り、翌日は、午前6時30分頃から竹神輿を沖へ流します。

竹飾りや竹神輿でお祓いするときの唱え言は修験者の経文だとも言われます。子どもたちの元気なお祓いによって豊作や豊漁が願い続けられます。



▲西小磯の七夕行事の様子（昨年）



○問い合わせ  
生涯学習課 内線329